

令和3年8月26日

能代市教育委員会  
8月定例会会議録

能代市教育委員会



令和3年8月26日、能代市教育委員会定例会を能代市役所二ツ井町庁舎2階庁議室において午後1時55分に開会した。

○出席の委員は、次のとおりである。

教育長	高橋誠也
委員	木村高寛
委員	西村省一
委員	中嶋佐千子
委員	寺田恵美子

○説明のため出席した者は、次のとおりである。

教育部長	石川佳英
教育部次長	有山勇
能代教育事務所長	本間将
学校教育課長	佐藤充
生涯学習・スポーツ振興課長	田口俊成
生涯学習・スポーツ振興課 文化財保護室長	山崎和夫
教育総務課参事	柳谷敬

○オブザーバーとして参加した者は、次のとおりである。

学校教育課指導主事	藤田元之
学校教育課指導主事	柴田裕彦
学校教育課指導主事	大山祐子

○本日の会議に付した事件

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名員の決定

日程第3 前回定例会会議録の承認

日程第4 教育長報告

日程第5 議事

承認第9号 臨時代理の承認について

議案第23号 能代市文化財等寄贈寄託受入要綱の一部改正について

議案第24号 能代市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

議案第25号 令和3年度能代市一般会計補正予算案に対する意見の申出について

日程第6 その他

【日程第1 会期の決定】

○教育長

本定例会の会期は、本日1日限りとし、会議時間を午後4時00分までとする。

【日程第2 会議録署名員の決定】

○教育長

会議録署名員に、2番木村委員と5番中嶋委員を指名する。

【日程第3 前回定例会会議録の承認】

○教育長

委員の皆さんから異議がないので、前回7月定例会会議録を承認する。

【日程第4 教育長報告】

○教育長

前回定例会以降の行事等について報告。

7月30日(金) 大人のわんぱく道場(梅林寺)

8月3日(火) 能代市山本郡学校給食研究集会(能代山本広域交流センター)

8月15日(日) 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル

(サイエンスパーク・能代市子ども館)

8月18日(水) 奨学選考委員会(新庁舎 会議室8)

8月20日(金) 第1回カリキュラム・マネジメント検討会議

(二ツ井町庁舎 大会議室)

8月26日(木) 教育委員会定例会(二ツ井町庁舎 庁議室)

9月7日(火) 市議会定例会(～30日)

9月11日(土) 教師ミニミニ体験開校式(新庁舎 会議室9・10)

9月17日(金) 第57回能代市山本郡公民館大会(能代市文化会館)

9月22日(水) 教育委員会定例会(新庁舎 会議室9・10)

○木村委員

7月30日(金)大人のわんぱく道場について

教育長から講演をしていただいた。学校や教育委員会の取組、目指す方向等について、直接伺うことができ、学校と地域が近くに感じられた。

また、会場でシトラスリボンを配布し、差別や偏見を持たないというシトラスリボンの意義を地域へ発信できた会であった。

○木村委員

8月20日(金)第1回カリキュラム・マネジメント検討会議について

会議の概要を教えてほしい。

○学校教育課長

指定校である第四小学校、能代第二中学校、二ツ井中学校と、学識経験者等が出席し、それぞれの特色に応じた各学校のカリキュラム・マネジメントの在り方について協議した。

○中嶋委員

9月11日(土)教師ミニミニ体験開校式について  
参加人数、内容を教えてほしい。

○学校教育課長

9人の高校生が参加予定である。今後、秋田大学での講義受講や出身校での教師体験等を行う予定である。

【日程第5 議事】

○教育長

「承認第9号臨時代理の承認について」説明を願う。

○教育部次長

令和3年度能代市教育委員会関係職員の人事異動の発令について《資料により説明》

○教育長

異議がないので、「承認第9号」を承認する。

○教育長

「議案第23号 能代市文化財等寄贈寄託受入要綱の一部改正について」説明を願う。

○生涯学習・スポーツ振興課 文化財保護室長

議案第23号 能代市文化財等寄贈寄託受入要綱の一部改正について《資料により説明》

○西村委員

非保存資料等とは、どういう状態のものか。

また、非保存となった場合の取扱いについて、申込者に配慮するとはどういうことか。

○文化財保護室長

収集方針に基づき不要と判断した文化財等は、廃棄又は返却することになるが、その状態を「非保存資料等」と呼称している。

非保存資料等の取扱い方法の一つとして「廃棄」と表記したが、寄贈者の心情に配慮し、「廃棄」という表記を用いないよう改正したものである。

○教育長

異議がないので、「議案第23号」を可決する。

次に、「議案第24号 能代市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」説明を願う。

○有山教育部次長

議案第24号 能代市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について《資料により説明》

※ 資料の個別の事業については、所管する各課長が説明

○木村委員

26ページ(事業・取組名:自己実現を支える生徒指導)に令和2年度の本市の不登校の出現率が1000人当たり14.9人とある。学識経験者の意見欄には、はじめの目標であった出現率7人以下を目指してほしいとあるが、学校と家庭との連携や関係機関との連携等を進めていかないと、学校だけで努力しても難しい数字とを感じるが、ご意見を伺いたい。

○佐藤学校教育課長

出現率7人以下という目標は、かなり厳しい数字だと思う。

令和元年度で11.4人、2年度は14.9人と増加傾向にある。これまで県平均を下回っているが、増加傾向にあるという現状も踏まえ、これからも出現率を低くすることに努めたい。また、目標設定も改めて考えたい。

○寺田委員

33ページ（事業・取組名：学校安全の推進）の取組だけが今回「C」判定としているが、「課題及び今後の取組の方向性」の欄では、「拡充」とはせずに「継続」で取り組んでいくこととなっている。どういう状況であれば「拡充」となるのか。また、「継続」のままこの事業が推進されても一定の評価を保てるのかお伺いする。

○学校教育課長

この取組を「C」とした理由は、校内で起きる事故の発生率が過去3年間の平均に比べ約4倍となっているためである。部活動での事故、校内での遊びでの事故が多かった。はっきりした理由ではないが、昨年度コロナ禍のため約3週間の休校期間があった。それにより運動や集団で遊んだり、行動したりする時間がすごく制限され、日常的に身に付くような力が、身に付かなかった時期があると考えられる。そのため、これが日常に戻るとこれまでの取組を継続して良いと考え、拡大とはしなかった。

○西村委員

21ページ（事業・取組名：1学校給食事業 2食について理解を深める体験活動事業）の食育の推進において、朝食を毎朝食べる子どもの割合が96.5%で、前年度数値及び県平均のいずれも上回り、非常に素晴らしいことだと思う。

特に「食育だより」は、家庭と学校を結びつける連携教育推進につながると思うので、大事なことだと考えている。

食べるということは、健康で生きていくための基本であり、非常に大事なことだと思う。いくら優秀な方でも健康でないと夢をかなえることはなかなかできないことだと思う。

「早寝・早起き・朝ご飯」は大事なことだと思うので、ぜひ100%になるように頑張っていたいただきたい。

○中嶋委員

38ページ（事業・取組名：1学校施設の老朽化対策等の推進 2学校施設の環境改善の推進）学校教育環境の整備ですが、子どもたちの学びの環境をより一層充実するために、財源の確保をよろしく願います。

○教育長

異議がないので、「議案第24号」を可決する。

次に、「議案第25号 令和3年度能代市一般会計補正予算案に対する意見の申出について」説明を願う。

○有山教育部次長

議案第25号 令和3年度能代市一般会計補正予算案に対する意見の申出について《資料により説明》

○教育長

異議がないので、「議案第25号」を可決する。

## 【日程第6 その他】

「その他」について

各課から 報告事項や連絡事項等は、特になし。

### ○教育長

続いて、委員から本日の議事や報告事項等以外で、意見等があれば、発言をお願いします。

### ○木村委員

新聞に他市の学校休業の記事が掲載されていたが、市内の小中学校の新型コロナウイルス感染症の対応状況について教えて欲しい。

### ○学校教育課長

能代市においても、児童生徒に感染者が出たが、長期休業中の感染であることや、家庭内での感染等であることから、学校での感染拡大が考えられないため、休業はしないこととした。

なお、濃厚接触者等に指定されている児童生徒もいるが、いずれも今のところ陰性が確認されており、現在、始業を迎えるにあたって学校開始での感染の危険性が低いと考えられるため、通常通りの始業を行っている。この後も感染対策には万全を期すように各校に依頼するとともに、各校でも家庭にメール等により連絡を行い、感染拡大にならないように注意喚起している。

### ○木村委員

新型コロナウイルス感染症へ感染するのは、ある意味でやむを得ない場合がある。感染した時にどう対応するかがシトラスリボンの活動だと思うので、質の高い能代市を作っていきたいと思っている。

### ○寺田委員

教員免許の更新制度について、文科省で見直される動きがあるとのことだが、10年ごとの更新の際に30時間の講習が必要であったが、こうした制度の見直しによって捻出された時間で先生方が時間を有効に活用できるように願っている。

その制度の見直しに限らず、この夏休みも学校閉庁を行うなど、先生方の時間を確保・保証する取組もなされているという報告も受けている。

また、6月の定例会の際には、中嶋委員から教職員等へ優先的にコロナワクチンを接種できないかというような願いも出されており、先月、それに対して市民福祉部からの回答もあった。本当にあらゆる角度から先生方をサポートしていただいて、そうした働く環境を見直し、必要に応じて整備していただくことは今後とも続けていきたい。

私事になるが、私には中3の息子がおり、昨日から始業式を迎えて元気に登校している。夏休み中、中3ということで部活も引退して、ほとんど家にこもっている様な状況の中で、不要不急の外出を本当に避けて家で過ごすことが多かった。それが、昨日、学校に行き帰ってきたら本当に生き生きとして、はつらつとして、親としてもほっとした。子どもたちを受け入れてくださる先生方が心身ともに健康で、本当に元気に明るく向かい入れてくださらないと学校は成り立っていかないのではないかという思いを強くした。

6月の定例会で報告を受けた大学生・高校生への給付金について、大学生に関しては私も知り合いや友人にお伝えしているが、高校生に関しては学校から案内が配布されたようであるが、制度を知らない保護者もいたと聞いている。折角のこうした手厚い、温かい支援なので多くの方々に利用していただきたいという思いがあるので、広報活動により広く

伝えていただきたい。

また、申請開始から2か月経っているが、申請状況について教えてほしい。

○学校教育課長

現在処理中のため、正確な資料はないが、昨年のように申請が集中するような状況ではない。申請状況は、現在、資料を持ち合わせていないため、後で報告する。

※（令和3年8月24日現在 申請件数 大学生等591人 高校生420人）。

市内の各高校には支援金の案内を配布していただくようお願いしていたが、まだ申請書が届かないという方は、ホームページや窓口でも対応しているため、皆様からも周知等ご協力願いたい。

関連して、奨学金の貸付要件に変更があったのでお知らせする。これまで連帯保証人と家族以外の保証人を必要としていたが、今年度から保証人を不要とした。これによって申し込みし易い状況になると考えている。

○西村委員

教職員のコロナワクチンの接種状況は把握しているか。

○学校教育課長

大体7割くらいではないかと思われる。

○教育長

以上で予定された事項は、すべて終了した。

次回の定例会は、9月22日午前10時00分から、能代市役所 新庁舎3階会議室9・10において開催したい。

本日の定例会を閉会する。

午後3時00分閉会